こだま Q&A

Q2

「血小板の凝集があります」とコメントがあるが病的なものですか。

A2

血小板の凝集は標本を観察することで確認できます。血小板は凝集により真の血小板数よりも低く測定され、“見かけ上の血小板減少”が起こってしまいます。

血小板凝集の原因は、採血手技によるものがほとんどです。採血に時間がかかったり組織液が入ったり、採血直後に採血管の転倒混和が不十分な場合などです。

採血に問題が無い場合は、EDTA 依存性偽性血小板減少症(EDP)が疑われます。これは、採血管内の現象のため、病的なものではありませんが、肝疾患、抗生物質投与後などに多いとされています。

お問合せ：代表 0120-14-7191（フリーダイヤル）/ 082-247-7191（ダイヤルイン）

きやっちボール

昨年８月より検査２科の担当となりました、枡本（ますもと） 健（けん）と申します。検査２科は、細菌係、尿一般・滅菌係、先天性代謝異常係の 3 つの係で構成されています。主に検査依頼書Ⅱでの検体受付となりますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、私の趣味はエレキギターを弾くことで、時間を見つけてはなるべく毎日弾くように心がけておりますが、いつも思うことは単純な音階の中に無限の可能性があるということです。

当検査センターにも無限の可能性があることを信じて、会員の先生方のご指導のもと職員一丸となって頑張っていきたいと考えております。

今後とも、ご指導のほどよろしくお願い致します。　枡本　健（検査２科科長補佐）

広報委員
曽我部 俊二 / 濱川 以行/ 熊川 良則 / 河本 圓 / 渡川 美弥子 / 初岡 博 / 中本 啓太